

田園調布学園中等部・高等部

中学入試

住所 東京都世田谷区東玉川2-21-8

電話

FAX

URL <http://www.chofu.ed.jp/>

帰国生受け入れ開始年度 1991年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:10人 中学2年:4人 中学3年:3人

帰国生のための部署 入学前:入試広報室、入学後:教務部

帰国生入試について

出願資格・条件 海外の学校在籍が通算で1年以上、小学校4年生の4月1日以降に帰国した女子。個別の事情には相談に応じます。

出願書類 ①成績を証明するもの ②海外在留證明書 ③面接カード

過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	38	36	30	10
	2018年	30	30	26	3
	2017年	26	24	21	2

帰国生の編入試験について

出願資格・条件 ①保護者の転勤に伴った海外在住が原則1年以上であり、現地の学校・国際学校・日本人学校の相当学年に在籍中で帰国予定、または帰国直後の女子である。
②編入学の学年が、「中等部1年生から中等部3年生7月まで」または、「高等部1年生から高等部2年生7月まで」であること。

出願書類 ①入学願書 ②受験票 ③面接カード ④海外在留證明書 ⑤成績を証明するもの 試験

募集 中1~中3の7月 高1~高2の7月まで随時

実施時期 編入生の帰国時期に合わせて随時実施

クラス配置・一般生との位置づけ

帰国生と一般生を分けずに混合クラスで学校生活を送ります。異なる環境を体験してきた生徒どうしが交流することで、お互いに理解しあい、刺激しあい、高めあっていくことができると考えています。

外国語・日本語の指導、取り出しや補習など

英検2級程度の英語力がある新入生は、中等部の3年間は週3時間の授業を取り出してネイティブ教員が実施し、エッセイライティングやディスカッションなどを行い4技能の向上を目指します。外部の大会にも参加し、高校入学時に英検準1級を取得した生徒は高等部2年まで取り出し授業を受講することができます。その他の教科についても、放課後の補習授業など、状況に応じてできる限りのフォローをしていきます。

入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと

本校は1926年の創設以来、建学の精神「捨我精進」の下、女子教育に焦点を当てた体験を重視した教育を実践してきました。また、現在は生徒の創造力・表現力を伸ばすために、ICT機器の活用・教科横断型授業などの授業改革に取り組んでいます。このような本校の特徴をご理解ください。海外での経験は、皆さんの将来においても、皆さんのが活躍する社会にとっても大きな財産になります。多くの人と積極的に交流し、柔軟で幅広い視野を身につけてください。

帰国生の卒業後の進路・進学状況について

慶應義塾大学の総合政策学部、早稲田大学の国際教養学部、東京工業大学など様々な学部に進学しています。

留学制度や海外大学進学支援体制について

海外大学進学指定校推薦入試制度がスタートしました。校内の基準を満たしていれば、海外大学に進学することができます。また国内大学との併願もでき、進路選択の幅を大きく広げます。一部の大学には返金不要の奨学金制度があります。

帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ

生徒会主催の「なでしこ祭」と「体育祭」、中1、中2、中3、高1と続く宿泊行事、教養を養う土曜日のプログラム、ニュージーランドホーム留学など、皆さんのがきっと夢中になることができる行事や取り組みがたくさんありますので、楽しみにしてください。

帰国生対象の英語教室や各種講座について

各教科のフォローは個別に対応しています。